

CHALLENGE

第3号 令和6年11月27日

Ⅰ 研修コラム

【時間を忘れて…】

〇〇しているとつい時間を忘れてしまう、などという表現がありますが、視覚障害児、特に全盲の子供にとって、時間の長さを意識して行動することに困難さがある様子が多く見られます。

10分で行かける準備をする、午後1時までに歯磨きを済ませる、などと考えてみると、日常生活を送る中で物事を進める手順や時間を確認するなど、注意を払い情報を取り込み処理することを上手に繰り返すことができるかどうか、社会に適應できる力の一つのように感じます。触読式時計や音声時計、タイマーの活用はもちろんですが、好きな音楽やラジオ番組を流すなどのやり方もあります。わたしが過去に関わった児童は、この曲は5分くらいだから、曲が終わるまでに鞆の中身の整理ができる、といった形で、時間を意識しながら活動できるようになりました。